

日本YMCA同盟

THE
YMCA

The Young Men's Christian Association News



No.804 2021

2021年3月1日発行（毎月1日発行）
1947年10月27日 第三種郵便物認可
本体価格45円（外税）（送料63円）
発行／公益財団法人 日本YMCA同盟
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2番11号
Tel 03-5367-6640 Fax 03-5367-6641
URL : <https://www.ymcajapan.org/>
発行人／田口 努 編集人／横山 由利亜



2018年に行われた前回日本YMCA大会より

OPINION

出会い 連帯 創造 第21回日本YMCA大会基調講演より
日本キリスト教団神奈川教区巡回教師 関田 寛雄

第21回日本YMCA大会のテーマは「いまこそ、ポジティブネット みつける、つなげる、よくなっていこう」ですが、この「みつける」とは、出会いにおいて新しいものを見つけることではないかと思います。異なったものとの出会いによって互いに学び合い、自分の成長の肥やしにしていく。そして大事なことは、ともに生きる世界を作っていくための思慮を学びとることです。違った立場、違った宗教、違った思想とも出会い、学び、そこから吸収することです。

神学校での学びを終え、神奈川県川崎市で開拓伝道に入った1955年、在日朝鮮・韓国人の李仁夏という牧師と出会いました。あるとき彼に保証人になってほしいと頼まれました。彼の息子が小学校に通うには日本人の保証人が必要だということです。教育を受けるというのは生来の権利であるのに、大変ショックでした。数年後、李仁夏牧師は同胞のための保育園を作りました。保育園不足の問題もあり日本人からの入園希望がありました。李仁夏牧師は同胞のために建てた保育園に日本人の子どもを受け入れました。「汝の敵を愛す、敵をも愛する」というイエスの姿勢を明らかにしたのです。私は李仁夏牧師と連帯しました。指紋押捺の問題、差別の問題について行動を共にしました。本当に連帯できた。そして李仁夏牧師が亡くなったとき、ご家族から、お別れの会での最後の言葉を頼まれました。植民地時代における日本の警察国家の残虐さを知り尽くした李仁夏牧師が、日本人の私に最後の言葉を述べろと言う。そこまで連帯・信頼してもらえたということは、私にとって一生涯の賜物です。つなげる、連帯、和解。YMCAの仕事はこれなんです。出会い、学び合い、課題を共有し、許し合い、そして聖書に示された「神の国」を目指すのです。

中村哲さん（ペシャワール会）は九州大学YMCAのOBですが、ご存知のように一昨年12月に彼はアフガニスタンで銃弾で殉教しました。医師である彼が貧しさと飢えの中でいくら医療を続けても病気は治らない、食糧と清潔な飲料水があれば病気を予防することができる、と用水路を掘ったことで60万人の民衆が緑の畑を耕し、豊かに食べることができるようになった。中村氏は言いました。「アメリカは爆弾を積んで空を飛ぶ、我々は命のために大地を掘る」天と地の違い、爆弾を積んでいく空と、命のために大地を掘り用水路を作る営み。これこそ出会いから生まれた新しい創造の営みです。

コロナ禍にあって顕になった世界中に広がる矛盾。モーセの十戒の最後の戒めは「汝、貪るなかれ」ですがこの「貪るなかれ」はコロナに対する神様の警告ではないでしょうか。コロナを通して文明が、歴史が問われている。新しい文明、新しい歴史を作るために何をすべきかといえば、尊き命を作らうと神を愛し、分かち合いの倫理を回復することです。そこにYMCAの課題があります。地域に出会い、地域のニーズに目覚める。地域のために連帯し、行政や様々な企業からも協力を引き出す。課題を公共化していくことが、新しい創造の営みにつながっていくのです。そういうビジョンでYMCAは生きてもらいたい。コロナに対応してもらいたい。

みつける つなげる よくなっていこう。



特別功労賞 関田 寛雄さん

1948年 横浜YMCA入会。職員として戦後の荒廃化にあって少年部再建に尽力
1953年 青山学院大学SCA（学生YMCA）メンバーとして活動
1994年～2017年 日本YMCA主事養成研修講師（現在のステップII・III）
1996年 日本YMCA基本原則検討委員

1996年に採択した「日本YMCA基本原則」の策定委員として、特に「アジア・太平洋地域への歴史的責任を認識しつつ、世界の人のびとと共に平和の実現に努めます」という一文について、日本のYMCAの戦争下での活動の反省と教訓に立ち、未来に向かって活かすことの重要性を、信念をもって訴えられた。戦後のYMCAの歴史観のまさに根底を支えるものとなった。エキュメニカル運動の視座から和解と平和の実践者として、90歳を超えた今でも「社会において周縁化され、小さくされた人びと」のために声を挙げ続け、YMCAの平和を創る働き人の範となっている。

YMCAで発表された「独立宣言」を記念して

2・8独立宣言102周年記念式開催

20世紀初頭、日本の首都東京には数万人を超える中国人、朝鮮人留学生がいました。1906年にはこれら留学生のためのYMCAが創立され、朝鮮人留学生のYMCAは、歴史の荒波を乗り越え、今日では在日本韓国YMCAとして活動を続けています。

多くの指導者を輩出し、韓国と日本の和解のための働きを続けてきた在日本韓国YMCA115年の歴史の中で、もっともよく知られている歴史的事実は、1919年2月8日、当時のYMCA会館に集った留学生たちによる独立宣言の発表です。この2・8独立宣言は、日本統治下最大の民族独立運動である3・1運動を引き起こす契機となり、さらには、その後アジア各地に広がっていった青年たちを中心とした多様な民族運動の先駆けとなりました。

当時東京帝国大学YMCAの理事長であった吉野作造が、運動に参加した留学生たちを支援した事実も知られており、そこには朝鮮と日本の民衆連帯の萌芽も見取ることができます。

在日本韓国YMCAでは、この史実を広く伝えるために、記念資料室を開設し公開しているほか、毎年2月8日には韓国政府や民族団体の関係者、韓日の多くの市民と共に記念式典を開催しています。今年は新型コロナウイルス感染予防のため、式典は規模を縮小して開催されましたが、初めてのオンライン同時配信を実施し、国内外の多くの方々にも視聴いただきました。

日韓関係は、ドラマや音楽に代表される大衆文化面での交流が深まる一方で、歴史認識問題等が原因となっており、政治外交の面では良好とは言えない状況が続いています。私たちは独立宣言記念事業の実施を通して、これからも歴史に学び続けながら、かけがえのない隣人として互いに尊敬の念をもって交流や協働の働きを続けていきたいという思いを新たにしています。

在日本韓国YMCA 田附 和久



2・8独立宣言 第102周年記念式

2020年度 日本YMCAユースボランティア認証者

今年度は17YMCAから281人がYMCAの担い手として仲間に加わりました。1994年から認証制度開始。これまでの認証者総数は17,669名

〈YMCAボランティアの定義〉YMCAのボランティアとは、日本YMCA基本原則に示されている使命の実現のために、YMCAの行うさまざまな活動や組織の運営、また、YMCAが他団体と協働して行う諸活動に①自らの自由な意志によって(自発性)②主体的に、責任をもって参加し(主体性、責任性)③金銭や名誉などの報いを目的とせず(無償性)④人々や社会のために働き(利他性、社会性)⑤人々と痛みや喜びを分かち合い(相互性)⑥継続的に(継続性)喜んで自らの時間や労力、知識や能力、金銭などを提供する者をいう。

北海道YMCA 大塚 彩加 吉村 充生 宮澤 佑季 仙台YMCA 大河内 美穂 大内 菜喜 小早川 竜也 鈴木 里桜 佐藤 和哉 千田 涼香 櫻田 佳子 阿部 ちひろ 村上 菜南佳 越前 千菜 渡邊 仁奈 菊地 菜友 佐藤 理乃 坪谷 美月 市川 菜々子 佐々木 陽和 とちぎYMCA 大塚 菜摘 片山 梢河 佐藤 深実	藤本 菜々美 藤本 結子 櫻井 颯至 香高 乙巴 福富 のの子 柴原 梨沙 佐藤 歩 藤井 愛可 岩月 彩華 岸 明莉 石田 汐音 新川 奈央 山上 鈴奈 沼澤 美月 茂木 理奈 高橋 未奈 早崎 正太 埼玉YMCA 高村 佳菜 山本 みずほ 大熊 彩月 中嶋 えり 新井 真珠子 青柳 航 倉野尾 恭平	小久保 美羽 高野 捺芽 福田 真美子 小島 彩海 岡庭 朱里 東京YMCA 高岡 淳平 吉崎 円香 中山 ゆり子 得井 まゆら 石井 花菜 辻井 友葉 西野 入 菜林 若井 菜摘 石川 聖竜 石井 翔悟 片桐 大輝 大山 千聖 栗田 菜々美 白倉 あゆ 鈴木 弘毅 菅原 唯 山崎 俊 北崎 真悠 高橋 壮宗	横浜YMCA 橋本 直也 渡部 竜汰 東原 陸 東 美玖 内田 亜美 伊藤 雪乃 岩崎 彩花 高橋 佑汰 木戸 優希 六反田 菜都実 山田 菜々子 高橋 春伽 阿部 萌香 卓島 未来 野村 健太 安部 歌乃 周 祐祺 大森 晴彦 後藤 大輝 佐藤 秀 加藤 美優 柳下 瀬生 齋藤 サムエル 匠 和田 龍之介	安西 黎菜 猪熊 応磨 猪熊 琢珠 星川 大輝 保科 祐一 若林 楓 伊藤 遥香 村田 隼輔 高井 涼 井上 千佳 平塚 千夏 坂本 一真 大木 彩華 門脇 希 秋月 綾郁 鈴木 乃亜 河西 彩華 西森 麗羅 神野 楓 佐藤 彰良 面川 来真 加藤 千穂 坪井 颯夫 齋藤 サムエル 匠 和田 龍之介	安田 美咲 富山YMCA 黒畑 樹 杉本 杏輔 名古屋YMCA 松田 実沙 高波 岳 三宅 りな 後藤 瑞希 石橋 遼大 堀田 萌夏 新保 捺 今村 萌々果 井村 理恵子 市川 美音 篠田 奏音 池上 裕貴 山田 瑞季 野崎 航太 奥村 悠 糠塚 栄次郎 京都YMCA 青池 慎弥 伊里 詩帆	白倉 小鉄 大内田 萌映 大住 凪 岡田 芽衣亜 小倉 千晶 小野 祐美 笠原 美緒 柴田 大地 田中和 中根 有那 中村 尽 西川 小百合 野島 千奈 舟瀬 千優 宮田 葉滴 若狭 楓 奈良YMCA 田中 晴美 澤村 尚 池田 拓未 松原 唯人 坂之上 裕人 野村 亮太 山本 光彩 米川 彩花	笠谷 海斗 北尾 昂志 宮田 あかね 崎崎 美紗 天野 里紗子 村上 志琴 久保田 亨 諸橋 幸輝 大阪YMCA 八十島 廉 有賀 千裕 木戸 愛歌 井上 裕美子 川村 千夏 中南 彩夏 堀 千春 松谷 茂樹 宮城 菜南 越谷 天星 佐野 琴那 白山 楓華 坂東 日菜香 松村 真心子 元木 紀世美 山田 健太	片山 咲 加藤 夏実 川西 真愛美 神保 美保子 高尾 咲葵 谷 平ののか 西川 真由 堀 日菜子 山崎 あすか 吉岡 大樹 神戸YMCA 岡島 歩美 大下 隼平 上田 風花 松永 迪子 大塚 明日香 上田 怜奈 池上 稀美華 因幡 七海 藤本 陸 上田 琉司 岡松 健太 西村 成葉 小田 宙樹 桑谷 実里	山本 遥香 植田 ひろえ 森 真由香 松本 隆之介 関 優太 市川 元毅 静 麟太郎 平野 佑美 石田 歩夢 伊藤 桃子 井原 和馬 宇戸 瞭太 片木 香穂 木本 こゆき 下釜 恭二郎 榊 真太 坂田 胡桃 坂巻 玲香 田淵 玲菜 中村 真菜 藤原 廉 村上 澄華 山下 日向多 山田 悠音 山本 光	矢野 拓 横田 青空 吉田 知里 井原 和真 中村 遼馬 姫路YMCA 北本 沙也 小林 愛花 利根 成美 長濱 賢太郎 福永 照 森田 亜弥奈 山下 真奈 山下 英 YMCAせとちう 古賀 友佳 東 莉那 井上 仁葵 皆本 萌 永田 桜子 本田 満也妃 當 紗也香 今井 美里 香山 ほのか 佐藤 春咲	浦上 七葉 桑原 洸太 福井 光 杉本 明日香 山下 咲歩 福岡YMCA 古川 達也 荒川 まどか 下田 侑季 関 萌絵 吉田 久菜 吉田 祐一郎 貞安 春奈 姉川 由佳 大平 帆南 藤崎 健吾 中島 萌 熊本YMCA 有働 美里 井芹 彩佳 藤本 健寛 出先 公介 藤本 美有
--	--	---	--	--	---	--	---	--	--	--	---

永年のご奉仕に感謝

2020年度日本YMCA同盟表彰として加盟YMCAあるいは全国的なYMCA運動に対して貢献された方々は、215名でした。表彰された方は、加盟YMCAおよび同盟から推薦され、表彰委員会で選考し、第371回同盟常議員会で決定されました。多くの方々のYMCAに対するご奉仕に心から感謝いたします。表彰を受けた方々のお名前は以下の通りです。(敬称略)

【25年勤続者賞】 とちぎYMCA 塩澤 達俊 松本 法判 小泉 友子 鈴木 誠致 中西 大 在日本韓国YMCA 逢見 久仁子 横浜YMCA 長田 光玄 中村 礼子 瀬戸 俊孝 佐藤 達哉 薩摩 藤太 松尾 直 齋藤 信 滋賀YMCA 谷口 和美 今井 友子 京都YMCA 藤尾 実 大阪YMCA 鈴木 えみ 大橋 昌美 四方 陽子 小川 健一郎 神戸YMCA 谷川 尚 三木 圭子 広島YMCA 福本 友恵 白石 由美子 谷口 育美 加川 育男 田坂 直子 熊本YMCA 福山 裕敏 日本YMCA同盟 波多 尚子	中村 吉孝 二本松 能敬 林 文昭 森 熊治郎 山下 伊作 山下 真 前田 拓人 齋藤 光子 桜井 直子 茨城YMCA 柴川 林也 千葉YMCA 大垣 正明 齋藤 真由美 飯田 格 埼玉YMCA 森屋 邦夫 利根川 恵子 東京YMCA 半沢 照代 有田 士朗 佐々木 正 塩田 瑞代 近藤 益徳 増野 肇 笹本 道夫 権藤 徳彦 桜井 源一 柳田 彰 桜井 佳代子 小菅 奎申 堀 清子 小宮 恭子 添田 昇 中奥 彰子 平本 善一 杉野 正 宮嶋 裕文 神谷 邦子 松谷 健一郎 山本 俊正 黒田 景子 菅野 一雄 中島 二三子 佐久間 春枝 東矢 高明 五味 宣子 中内 秀子 中内 俊一郎 横浜YMCA 田口 堅吉 若木 一美 宮林 優 岩室 紳也 佐藤 八重子	山梨YMCA 石原 基平 上矢 智幸 仙洞田 安宏 金丸 さぶろう 静岡YMCA 長田 俊児 中澤 昭夫 滋賀YMCA 管井 恵子 坂井 繁 寺田 光子 京都YMCA 石倉 尚 荒木 雅弘 大岩 英人 奥谷 彰宏 加藤 信一 加藤 隆司 河原 知広 大門 和彦 高田 敏尚 野田 泰伸 松永 貞之 松村 康弘 山岸 裕明 上澤 正廣 大橋 篤司 木村 守 志賀 昭夫 森 常夫 奈良YMCA 北村 高史 大阪YMCA 山田 理学 田中 惟介 則武 秀尚 横田 恵子 南出 和余 水口 美里 井上 陽子 奥野 孝昭 北村 知三 和歌山YMCA 堀井 祉文字 吉村 佐知子 神戸YMCA 名田 敦子 飯田 啓一 森 弘子 張 玉姫 和田 祥子 米田 輝久 小川 洋子	鈴木 肇 水野 厚 逸見 篤 清海 成明 秋山 みつ枝 熊本YMCA 吉本 典子 仲井 裕司 岩本 悟 裏 徳也 益田 完治 小池 裕太郎 笠 真弓 高本 由紀子 小堀 鈴代 入佐 孝三 及川 雅恵 鳥井 恵子 室田 悟 池田 順一 佐藤 博 金久保 義	松岡 虔一 西村 和雄 吉岡 香代子 神戸YMCA 山本 常雄 山本 容子 柳 敏晴 玉村 由紀 山路 正明 熊本YMCA 川上 安生 上田 博仁 【青少年奉仕賞】 北海道YMCA 宮崎 善昭 新保 秀実 東京YMCA 浅見 隆夫 香取 良和 寺門 文雄 在日本韓国YMCA 徐 鍾煥 横浜YMCA 浦出 昭吉 松本 猛 茂木 八好代 大阪YMCA 井上 公男 粕谷 和彦 伊藤 正尚 河本 武久 和歌山YMCA 仙石 康盛 生駒 義範 神戸YMCA 長沢 百合子 丹羽 和子 青柳 美知子 岡田 佑一郎 濱瀬 真知子 市原 正幸 濱 浩一 鈴木 博和 廣瀬 一雄 鈴木 光子 日本YMCA同盟 石田 恩 【特別功労賞】 大阪YMCA ト田 啓三 日本YMCA同盟 関田 寛雄
---	---	--	---	---